

スクラム組んで未来を共創

佐藤 ひさよし 後援会 News



発行：佐藤 ひさよし後援会・大泉町民懇話会 自宅：仙石2丁目5-21
後援会事務所：坂田1-1-1 (パナソニック構内) TEL：0276-61-9926
～お気軽にご意見・ご要望をお寄せください！～ e-mail:h.s.chara@gmail.com



新庁舎建設工事が始まりました！

大泉町新庁舎の建設工事が始まりました。
現庁舎は昭和49年に建設され、約50年間、利用されてきました。50年という月日が流れ、建物、設備、機能性などの面で老朽化が進み耐震性の確保も難しくなってきました。
約2年前から、新庁舎建設に向けての議論が始まり、今日にいたりますが、議会としても『新庁舎建設特別委員会』を設置し、住民の皆様が必要とされる庁舎とするために議論を重ねてきました。
議場に関しても、住民の皆様にも、様々な用途で利用していただけるように、フラットな床と可動式の机としました。
これから1年半の工期となりますが、安全を最優先に新庁舎が建設されることを祈念しています。

9月定例会ではこんなことが決まりました



3日間にわたり令和5年度決算を調査しました！

9月定例会 会期：令和6年9月3日～19日

R5年度決算・・・6件 補正予算・・・5件
条例改正等・・・6件 その他・・・10件

合計 件

この中から1つを Pick up

■議案第48号

「令和5年度大泉町一般会計
歳入歳出決算認定について」

令和5年度の一般会計決算としては、町民税が前年度比13.5%の増。そのうち、法人町民税、個人町民税ともに増収となり、新型コロナウイルスの影響が小さくなってきたのがわかります。ただ、歳入の総額としては、前年度比で減収していますので、要因を分析して、増収に繋がっていきます。

- ・歳出としては、
・防災マップの改定
・消防ポンプ自動車の更新
・新庁舎整備事業
・行政のデジタル化
・多文化共生の推進
・ふるさと納税事業
・LINEの機能拡張
・妊娠子育て応援事業
・フードバンク事業
・企業誘致事業
・プレミアム付き商品券発行
・七ヶ村用水路改修事業
・町営住宅の維持管理事業
・道路の維持管理事業
・環境基本計画の策定
・西小学校の長寿命化改修工事
・英語に触れる環境整備
などの事業が実施されました。

私が所管する、民生・産業分野について、3日間の調査を行いました。
各事業は、適正に事業の執行がされていますが、更なるアップデートが必要だと思いますので、よりよい事業となるよう、しっかりと提言をしていきます。

妊婦の口腔ケアは

胎児のためにも必要

口腔の疾患は様々な全身疾患と関連していることは知られており、口腔の健康状態は全身的健康状態と密接な関係があるとされています。

特に妊娠期は女性ホルモンが急激に増加することで、口腔内の菌の増殖や唾液の粘膜が高まって口腔の自浄性が低下し、歯周病になりやすくなると言われています。

また、妊婦さんは『つわり』によって食べ物の嗜好が変化したり、歯磨きが困難になって口腔ケアが不足しがちになったりすることから、歯周病のリスクが高くなり、歯周病により分泌される炎症物質が子宮の収縮を誘発することで、早産や低体重児出産に繋がってしまいます。

妊婦の健康と産まれてくる子どもの健康を考えれば妊婦の口腔ケアは重要となるので、口腔ケアの必要性の周知と歯科健診の受診の促進として妊婦の歯科健診受診補助を提案しました。

町長からは、伴走型支援の中で口腔ケアのサポート強化と妊娠中の歯科健診に対する補助を前向きに進めていくとの答弁がありました。

妊婦の健康は、お腹の子どもの健康にも繋がりますので、必要な支援をこれからも提案します。



一般質問の様子

英語教育の拡充で

町の魅力を上げる

大泉町では、英語力および学習意欲の向上ならびに家計負担を軽減するため『英語検定』の受験料の一部負担と英語検定に向けた学習会の開催を始めました。

日本語を話す方は日本の人口、約1億2000万人+αくらいですが、英語を話す方は世界で約15億人ほどいます。

英語を話せるか、話せないかで、コミュニケーションを取れる人の数は10倍以上も変わってきます。人は経験の積み重ねによって成長していきますので、英語を話せるということは経験の積み重ねにとって、大きなアドバンテージと

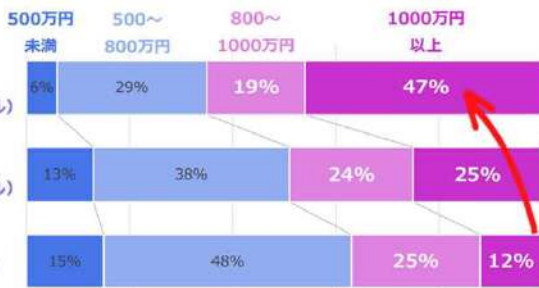
なります。

そこで、英語力をさらに向上させるため、英語習得に重要な就学前から小学校3年生までの英語に触れる時間や学習の時間を重点的に拡充することを提案しました。

左図にあるように、英語レベルによって社会に出たときに、大きく収入は変わってきます。

さらに、公立の保育園や小学校での取組みとなりますから、子育て世帯の負担が軽減されます。

簡単に言うと、『大泉町で子育てして、小中学校に通えば、新たな負担もなく、英語が話せるようになる』ということで、そのようになれば、子育て世帯の転入が



英語レベル「初級」に比べて「上級」では年収1,000万円以上の人約4倍となり、英語力が年収に影響することが見える。

一般質問の様子が動画で閲覧できます！



佐藤久芳 議員



増加して人口が増えてきます。人口が増えると税収が上がり、行政サービスの拡充に繋がりますし、住むところが必要になってくるので空家対策にもなりますし、地価も上昇傾向に動いていくはずですよ。

町長からは前向きな答弁がありましたので、期待してください。大泉町で育った子供たちが世界で活躍できるように英語教育の拡充を進めていきます。

私のテーマである『教育から始める未来づくり』は、個人の様々な能力を上げる教育から、好循環なサイクルに乗せ、誰もが暮らしやすい町を目指しています。